

帰郷庵だより

◆ たけのこ掘り体験と磯多の里散歩

4月29日たけのこ掘りと磯多の里散歩を開催し、20名の方が参加されました。庵周辺の山々に自生するたけのこを掘り、たけのこご飯を食べ春を感じました。



◆ アユのつかみ取り

7月26日にアユのつかみ取りを開催し、31名の方が参加されました。子どもたちは池の中で声を上げながらアユのつかみ取りに挑戦していました。取ったアユはみんなですりこし塩焼きにして味わいました。



◆ 古民家体験をしてみませんか

嘉村磯多生家「帰郷庵」は築140年を超える古民家で、昔の生活を体験していただく施設です。

- ・日本の農家の特徴といえる土間スペースで、かまどを使った自炊体験。
- ・囲炉裏を囲んでの語らいが、古民家特有の雰囲気により一層引き立てます。
- ・昔懐かしい五右衛門風呂は、田舎生活体験により一層引き立てます。
- ・日本文化の象徴ともいえる畳の空間をお楽しみください。

体験メニュー



帰郷庵webサイト

道の駅だより

◆ 新しいレストランがオープンしました！

8月29日から道の駅に新しいレストラン「仁保のめぐみ食堂 饗(もてなす)」がオープンしました。仁保のお米と直売所の新鮮な野菜を使い、心を込めたおかずを提供する定食のお店です。運営は、山口駅近くに本店を構える「いちやなぎ」が担当しています。地域の皆さまにも、ぜひ足を運んでいただきたい食堂です。14時以降はカフェタイムとして、ドリンクとデザートでゆったりとくつろげる空間をご用意しています。



◆ 仁保のブドウで作った、オリジナルソフトクリームが完成！

ついに、仁保の郷だけで味わえる特製ソフトクリームが完成しました。仁保で育ったブドウをクリームに練り込み、色鮮やかで濃厚な味わいに仕上げた逸品です。販売場所は、レストラン前の「ゆるりcafe376」。手作りジュースやホットドッグ、こだわりのコーヒーもご用意しており、休憩スペースでゆっくりとくつろいでいただけます。



仁保自治会だより

2025
上期
4~9月

令和7年度



発行:仁保自治会 〒753-0302 山口市仁保中郷1041番地 TEL/FAX:083-929-0125 <http://www.nihoweb.com/>
キャッチフレーズ「広げよういいところ仁保 未来へつなげ!!」~仁保に胸キュン

仁保ニュース

◆ 4次「仁保地域づくり計画」の初年度をスタートしました。

昨年度、仁保自治会では、「仁保未来会議」を開催し、検討を重ね仁保の地域づくりの方向性や取組内容をまとめた「第4次地域づくり計画」を策定しました。計画では、新たな移動手段の確保に向けた検討、空き家・空き地バンク事業、空き家実態調査事業等空き家の利用促進を盛り込んでいます。

◆ ふるさと仁保サポートセンター

空き家相談や移住支援を求めている方に、団体の取組を分かりやすく伝えられるように従来の、「里山活性化研究会 空き家活用部会」の名称を改め、「ふるさと仁保サポートセンター」に変更しました。空き家の管理や活用、蚤の市などイベント等の支援を行っていきます。

◆ 地域おこし協力隊着任

9月1日より、「仁保の農産加工技術を“受け継ぎ”“仁保らしく”“伝える”」を活動テーマとして、澤 志保さんが仁保地域の地域おこし協力隊として着任しました。主に仁保ヴィレッジや道の駅仁保の郷で活動します。



◆ 敬老の日

75歳以上の対象者777人のみなさんが敬老の日を迎えられ、60人の方が出席されました。式典では来賓の山口市副市長からお祝いのお言葉をいただき、米寿のお祝い、仁保小・中学生の作文朗読がありました。昨年、6年生の作詞で地元のシンガーソングライターの方の作曲でできた「にこにこ仁保」の歌が披露されました。演芸の後、万歳三唱で締めくくられ、参加者は大変喜んでおられました。

◆ やまぐち21元気ミーティング

8月9日、伊藤和貴市長と仁保自治会役員が直接意見交換を行う、「やまぐち21元気ミーティング」が開催されました。自治会から「高齢者の移動手段」「太陽光発電施設の乱立防止」「県道山口鹿野線の改修」「放置された空き家の増加」「帰郷庵の屋根の修繕」について提起し、市長や関係部長と意見交換や要望を行いました。



◆ 市民スポーツ大会

10月13日スポーツの日で開催され、バレーボールBブロック2組で準優勝、陸上レクスポーツ(Aブロック)総合4位、卓球(Aブロック)4位、ソフトボール(Bブロック)2回戦敗退、グランドゴルフ9位に輝きました。おめでとうございます。



◆ 空き家・空き地相談

現在、仁保地区空き家・空き地バンクに登録の空き家は3件、空き地は3件あります。ぜひ空き家をお持ちの方は登録をお願いいたします。





環境・安全 安全で住みたい仁保

◆ 自主防災研修会

6月17日に、仁保地区自主防災研修会を開催しました。自治委員、協力委員の他、地区の福祉関係者、消防団員の皆様、計46名の参加がありました。講師には、仁保地域交流センター亀田主幹(気象予報士・防災士・気象防災アドバイザー)に、「災害から身を守るために ～この3年の仁保地区の災害より～」をテーマに災害の現状を振り返り、災害から身を守るために防災に必要な備え等のお話を頂きました。各集落における防災に役立てていただけたらと思います。



◆ 第34回美しい環境づくり アユの放流

4月16日に榎野川漁業協同組合とKDDI山口衛星通信所のご協力のもと、仁保幼稚園・保育園の園児と仁保小学校の児童による「アユの放流」を行いました。仁保中学校の生徒にもお手伝いいただき、園児・児童は元気に大きく育ってくれるようお願いを込めながら、鮎の稚魚を仁保川へ放流しました。



安心・暮らす 支え合い安心して暮らせる仁保

◆ シニア健康教室

今年は7月14日に「人生百年 百年の自分の人生を彩るために」、山口市出前講座「騙されないぞ!悪質応報」の2部構成で開催され、健康維持の仕方、悪質商法から身を守ることにについて考えました。



◆ 特定外来種

「オオキンケイギク」の駆除

特定外来種に指定されている「オオキンケイギク」は黄色の花をつける北米産のキク科の多年草で栽培、運搬、野外に放つことが禁止されています。仁保地区においても道ばたや法面、仁保川河川敷など、日当たりのよい所に群生しています。2年間の駆除の成果も現れ、花の量が激減していたことから、大方バス停から栗林観光ぶどう園までと上郷一之瀬地区も駆除しました。これまでの活動で「根ごと引き抜く」方法や除草剤による散布が有効であることが実証されました。しかし繁殖力の強い外来種ですので、種が飛ぶ前までに、道端や河川敷などに黄色い花(葉は長いへら状)が生えている場合は、駆除をお願いします。



◆ 集落の危険個所の点検実施

今年度も各集落の自治委員、協力委員及び班長さんの協力のもと、危険個所のチェックなどの集落点検を7月末までに実施していただき、73件の項目が提出されました。現地を確認の上、危険な場所や対応を急ぐ件については関係機関に要望書等の提出をしました。



希望・創造・育てる 未来へつなげる仁保

◆ 地域教育視察研修

参加された 仁保中学校 磯部先生のご感想

仁保のたくさんの名所や施設を案内していただき、とても充実した時間となりました。帰郷庵でのイベントや古民家体験は、自然とふれあいながら普段体験ができないことが体験できるすてきな場所だと感じました。その他にも仁保の名所や施設を案内、説明をしていただきとても勉強になりました。私たちの質問にも丁寧に答えてくださり、仁保の方々の温かさにも触れさせてもらいました。これからも子どもたちと仁保の良さや魅力について語り、それをどんどん発信していきたいと思います。地域教育視察研修という貴重な時間を作ってくださいありがとうございました。



交流・賑わい 広げよう誇れる仁保

◆ 夏まつり

夏まつりは道の駅「仁保の郷」の改修工事のため昨年同様イベントは中止しました。夏まつり実行委員会は、仁保を元気にすることで、少しでもお役に立てばと思い花火大会を開催しました。地域の皆様からの協力により、花火を25発打ち上げることができましたことに深く感謝申し上げます。



◆ 仁保川にこいのぼり

春の仁保の風物詩となっている「仁保川のこいのぼり」が仁保青少協・子ども会・むらづくり塾、警察学校等の協力で、4月5日に掲揚され、5月5日までの間、優雅に泳いでいました。多くの親子連れが来られました。



◆ 犬鳴の滝公園河川プール開設

7月20日から8月15日の間の土日祝日に開設されました。このプールは平成5年に竣工され、今年も多くの利用者で大変賑いました。

